



ことぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

平成27年11月1日現在の寿台
 総世帯数 1,494世帯
 総人口 3,225人
 男女 1,543人
 女 1,682人

松本市寿台公民館
 〒399-0021
 松本市寿豊丘649-1
 TEL. (0263)58-6561
 FAX. (0263)86-7964

第39回 寿台文化祭

10月25日

(日)に、第39回寿台文化祭が行われました。爽やかな秋晴れの中、約700人もの方が来場され、各種発表を楽しみました。



ステージ発表



曲に合わせたポンチョで演奏

今年も明善中学校生徒有志によるダンスを皮切りに、民舞・合唱・劇など20もの多彩な演目が披露され、観客の目を惹きつけていました。

今年初出演の中からお2人、お話を聞きました。小学校2年生の堀内このみさん(二丁目)は、年長さんから始めた新体操を華やかな衣装で披露し、「毎日の柔軟(体操)が日課で、今日は後悔することなく演技ができて良かった」と、話してくれました。また、アルトサクスを演奏された徳高秀久さん(四丁目)は、以前は自衛隊音楽隊に在籍され、退職後は暫く音楽から遠のいていたそうですが、数年前にアルトサクスを購入され、仲間と時々楽しんでおられるとのこと。「今回、ステージに立つ

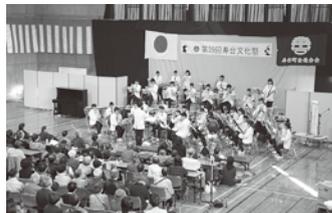


色鮮やかなてまりの数々

趣味の絶好の発表の場として、多種多様な作品が展示されており、感心するばかりでしたが、その中で「てまり」を展示された「てまりの会」の方にお聞きしたところ、芯は発砲スチロールを使用し、布を巻き、糸を巻きつけていくそうです。早いものは2〜3時間で完成しますが、1週間もかかる作品もあるそうです。今までよく見ていた「てまり」のイメージとは違う色彩デザインの商品が多数あり、奥深さを感じました。

展示発表

今年も寿台文化祭の展示発表は例年の通り、17にも及ぶ団体・サークル・個人の方々のご協力により、会場を華やかに彩りました。ご自身の



「ヤングマン」で、会場と一体となりフィナーレを飾りました。

模擬店

各模擬店は終始にぎわいをみせていました。寿台ボランティア部のうどんは、文化祭名物と名の付くとおり毎年大好評で、200食をあっというまに完売していました。また、今年から整理券を配布する工夫をして、店の前に出来る長蛇の列の解消に努めていました。



ストラップ作りは、子どもたちに人気



子ども会育成会による、ポツプコロン・わたあめ・チョコバナナなどは、子どもたちで大にぎわいでした。みんな笑顔で美味しそうに食べていました。町内公民館長会では、プラ板でストラップ作りをしました。大勢の子どもが最後まで途切れることなく、楽しんでそれぞれ好きな絵を書いてオリジナルのストラップにしてみました。みんな自分で作ったストラップを宝物のように笑顔で抱えています。



文化祭を盛り上げた中学生

オープニングを明善中有志が躍動感あふれるダンスで飾りました。

中学生たちは1週間前から毎日遅くまで公民館で練習を重ね、この日を迎えました。踊り終え、ダンスをみんなに教えたパレンシア・ハルカさんは「文化祭を盛り上げたいと10人が集まって頑張った」、梅坪勇斗君は「1週間の猛特訓で覚えるのが大変だったが、いいダンスができた」、他の生徒たちも口々に楽しかった」と充実感に浸っていました。



前日もクッキー作りご苦労さ

さりと一緒についたクッキーとチョコバナナの店に直に行き、元気な声で売っていただきました。

第42回 寿台住民大運動会

9月27日(日)に第42回寿台住民大運動会が開催され、晴天の中、約400人の方々が汗を流されました。

スムーズな進行に努めようと、今年は各町会の体育部長に、運動会の当日は競技種目の裏方役ではなく、各町会での運営役として、選手への競技説明や召集場所への案内などを行って頂きました。その結果、目標の時間どおり運動会を終えることが出来ました。

また、毎年中学生係員を募集しお手伝いをお願いしています。今年も34人の生徒さんが競技種目の用意・片付けにと奮闘してくれました。

成績結果は、最後の綱引きまで3つの町会に優勝の可能性のある混戦でしたが、二丁目町会の優勝。なんと6連覇達成です。これからも、楽しい一日になるよう努力したいと思います。

寿台体育協会事務局



6連覇を目指し、入場する二丁目町会

総合順位

順位	町会名
1位	二丁目
2位	九丁目
3位	四丁目



内田体育館会場



避難所開設運営訓練



災害復旧訓練

第36回 松本市総合防災訓練 明善小学校会場



初期消火訓練



救出・搬送訓練



応急手当訓練

明善中学校会場



医療救護所訓練



災害復旧訓練

高齢者クラブの輝き

第三章



寿台四丁目長寿会!!

会長 安達 隆洋

略称「長寿会」は平成7年4月に設立の高齢者クラブです。会員は現在47名で松本市高齢者クラブ連合会・寿台双葉会の傘下で活動しています。

長寿会独自の活動は総会・旅行・新年会。主に双葉会での活動が多いです。若々しく活発で和やかに活動し、参加を楽しんでいます。長寿会は特に参加率が高く、双葉会の他のクラブから称賛されています。

会員も高齢化で平均年齢が約78歳強(60代1人)で先々の運営が課題となりますが、期待される会になることを願っています。



きよしのズンドコ節を楽しく踊っています!

寿台五丁目「五月会」

会長 奥野 征勝

女性16人男性9人で活動する仲良しクラブです。町会より7万円の補助金を受け運営しています。

町内3ヶ所の花壇の花植、管理。偶数月には通学路にある地下道の清掃。町会行事のお手伝い。2ヶ月に1度のお茶会(話しが弾みます)。何より皆が楽しみにしている健康ランドへの日帰り湯会、本年度は2回予定しています。

本年度から町内公民館が開店したCafe「健長」もメンバーが強力に後押しして運営しています。

残念なことは町内に70数人の高齢者が居住しながら、25人しか仲間に入ってもらえない事です。入会への啓発をしながら会員が増えて楽しい暮らし良い町になる事を念じています。



15年前の懐かしい写真です